

市道8-0480号線道路排水整備工事・角来上池整備工事について

○現 状 稲吉地区の角来上池周辺は、大型台風や集中豪雨により冠水や浸水被害が発生している状況である。平成28年度に「公共下水道雨水計画（逆西排水区）見直し調査業務委託」を下水道課により実施し、排水区の見直しと冠水・浸水被害の長期的対策と短期的対策を検討した。そのうち短期的対策を実施するために平成29年度に「かすみがうら市角来上池調整池測量調査設計業務委託」を道路課により実施した。

□工事件名 市道8-0480号線道路排水整備工事・・・①

□工事概要 CSBφ500 L=34.0m（道路内）

高密度ポリエチレン管φ600 L=182.0m（校庭内）

1号マンホール 2基

2号マンホール 1基

※現在測量設計業務委託契約中であり数量・延長は暫定となる。

□効 果 角来上池整備工事に併せた対策として、排水区内の3号幹線に流入する約15.0haのうち3.42ha分の雨水を、下稲吉東小学校内にバイパス管を埋設し角来下池に直接流入させることによって、角来上池周辺の冠水・浸水被害が軽減される。

□予算額 38,772千円

□工期 令和元年7月～11月（予定）

□工事件名 角来上池整備工事・・・②

□工事概要 池の掘り下げ・浚渫 計画水位からH=1.5m（予定）

法面の維持管理及び浸食防止のため石張の施工

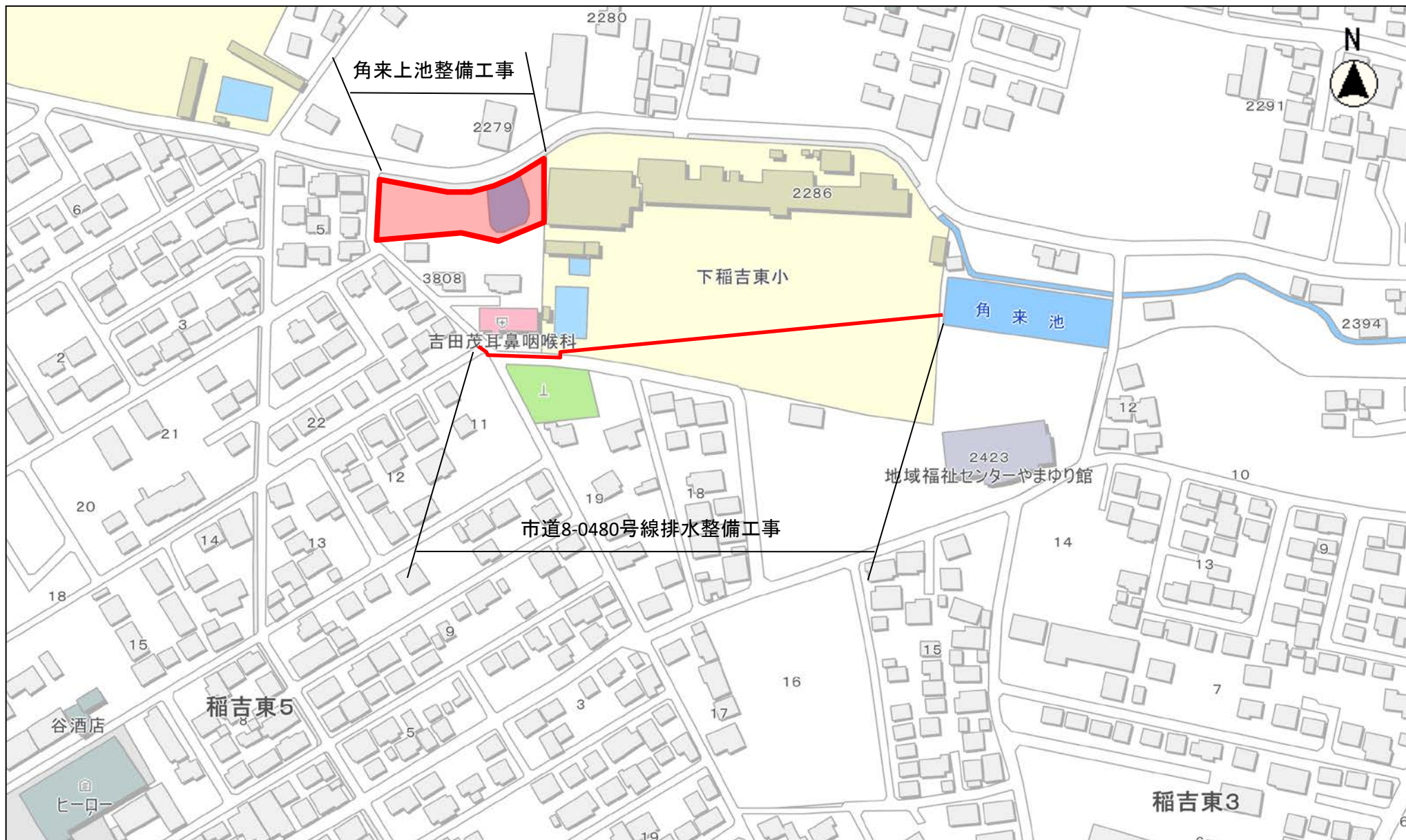
※詳細は測量設計委託業務発注後

□効 果 現在の最大貯留量概ね1300m³を概ね2700m³に増幅させることによって、角来上池周辺の冠水・浸水被害が軽減される。

□予算額 28,296千円

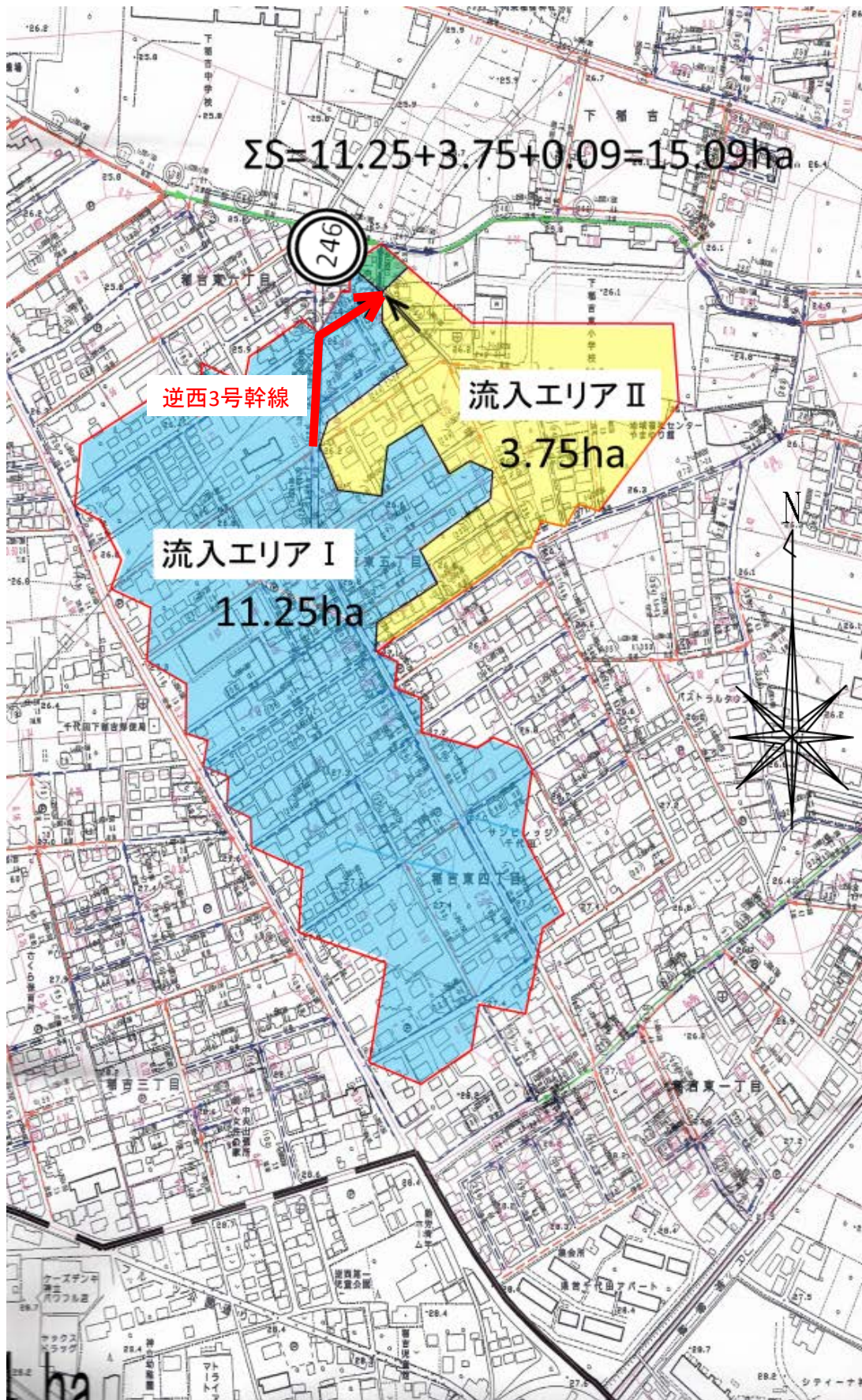
□工期 令和元年10月～令和2年2月（渇水期）（予定）

位置図

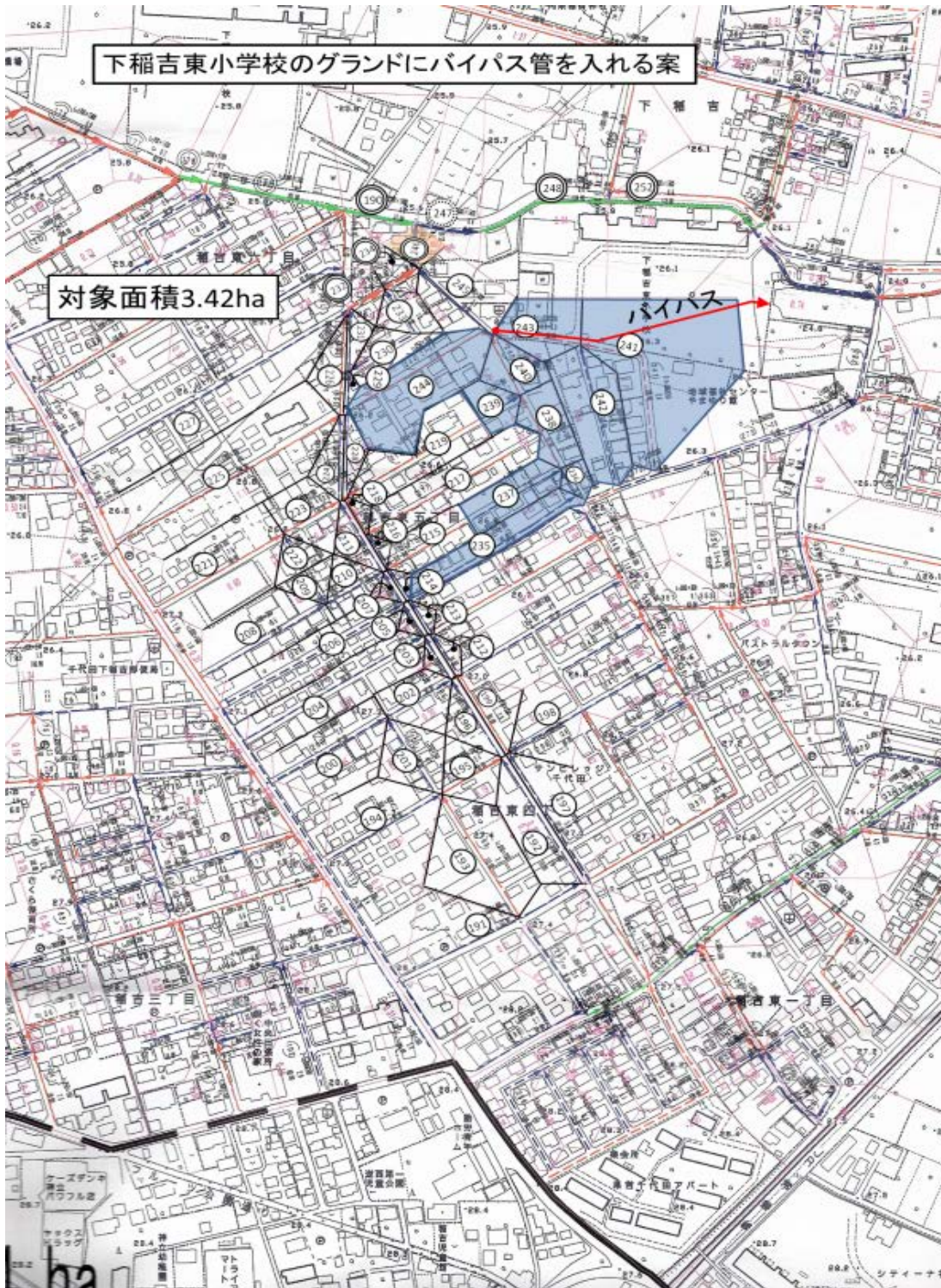


縮尺 : 2500

逆西排水区 3号幹線流入エリア



バイパス整備により直角来下池に流入するエリア



市道8-0480号線道路排水整備工事 暫定ルート

